

# オリガミアンだより

第30号

2020年12月17日発行

## サンタさんからひと足早いクリスマス・プレゼント

ひよどり台小学校 オリガミアン会員が練習の成果を披露



会員が5カ月間、練習した作品から約300点を持ち寄る



折り紙は段ボール3箱にぎっしり。箱の表にも折り紙でメッセージを伝えた。㊶㊷は児童代表への贈呈式㊸㊹大喜びの子どもたち

コロナ禍に気を取られているうちに今年もあとわずか。「オリガミアン」クラブが定期練習の会場にしている「ひよどり台交流プラザ」に隣接する「ひよどり台小学校」の子どもたちを元気づけよう、と17日、クラブの世話役3人が多数の折り紙を持ち込み、プレゼントした。

「ひよどり台交流プラザ」を借りる時、お隣のひよどり台小学校サポーターである林 喜久治さんに大変お世話になっており、この5カ月間のお礼の意味を込めて林さんを通じ「ひよどり台小学校」の児童らに折り紙のクリスマスプレゼントをすることになった。

会員が持ち寄った作品は、これまで練習したものの中から子どもたちに人気のあるカニやパンダを初め、練習したばかりの「クリスマス関連3点セット」（縦の木、サンタ、トナカイ）など会員が選んだ23種類計322点。「オリガミアン」クラブが教室でテーマとして取り上げているのは創作折り紙だが、今回は寿鶴や、だまし舟など伝承折り紙も加えた。

プレゼントは1年生、2年生の「ひよどりっ子のびのび広場」の40人に渡された。ひと足早いクリスマス・プレゼントに子どもたちは大喜び。「手裏剣は絶対、人に向けて投げてはダメ」「くす玉は壊れやすいので、おうちまで気をつけて持って行くんだよ」などの注意に真剣に聞き入っていた。

「オリガミアン」クラブが「ひよどり台小学校」に折り紙をプレゼントするのは今年7月の七夕に次いで2回目。「来年からは七夕とクリスマスには、こうしたプレゼントを続けては？」との声も出ており、定例イベントにする計画も検討されている。

### プレゼントした折り紙内訳



クリスマスが  
終わればボク  
の年。皆さん、  
良いお年を

蟹	51
くす玉、箱など	45
クロス手裏剣	15
手裏剣	14
ワンピース	12
セーラー服	8
色鉛筆リング	30

縦の木	16
サンタ	10
トナカイ	15
動物など	22
メッセージ犬	2
だまし舟	5
寿鶴	3
風船	8
駒	8

金の二ワトリ	3
孔雀	5
五色の鶴	6
パンダ親	30
パンダ子ども	10
ティッシュケースなど	9
合計 23 種 322 個	